

《同時発表》

中国地方整備局、下松市

令和元年 8 月 20 日
港湾局産業港湾課

「みなとオアシスくだまつ☆笠戸島」を登録します ～ 豊富な自然と古の神話が物語る”星降るまち下松” ～

国土交通省港湾局は、令和元年 8 月 25 日に「みなとオアシスくだまつ☆笠戸島（かさどじま）」（山口県下松市）を賑わいの拠点となる「みなとオアシス」に登録します。

代表施設である「国民宿舎 大城（おおじょう）」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されています。

- 「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。
- 「みなとオアシスくだまつ☆笠戸島」の登録により「みなとオアシス」は全国 131 箇所になります。
- 8 月 25 日（日）は「くだまつ笠戸島マリナイカダレース大会」に合わせて、「みなとオアシス登録証交付式」を開催するとともに、各種イベント等も行われます。

「みなとオアシスくだまつ☆笠戸島」のポイント!!

- ★代表施設「国民宿舎 大城」では、瀬戸内海を望む雄大な景色を堪能でき、中でも展望露天風呂からの夕日は圧巻！サイクルエイドなど完備した情報発信・交流拠点！
- ★島では、毎年 3 月上旬に島全体のハイキングコースを駆け抜けるアイランドトレイル大会、毎年 8 月に多くの海水浴客で賑わう「はなぐり海水浴場」でマリナイカダレース大会を開催！他にも大自然を生かしたイベントを多数実施！
- ★肉厚で脂がのった名物の笠戸ひらめは、ほのかな甘みとコリコリとした食感が特徴！ご賞味あれ！



【代表施設】国民宿舎 大城



マリナイカダレース大会



笠戸ひらめ料理

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

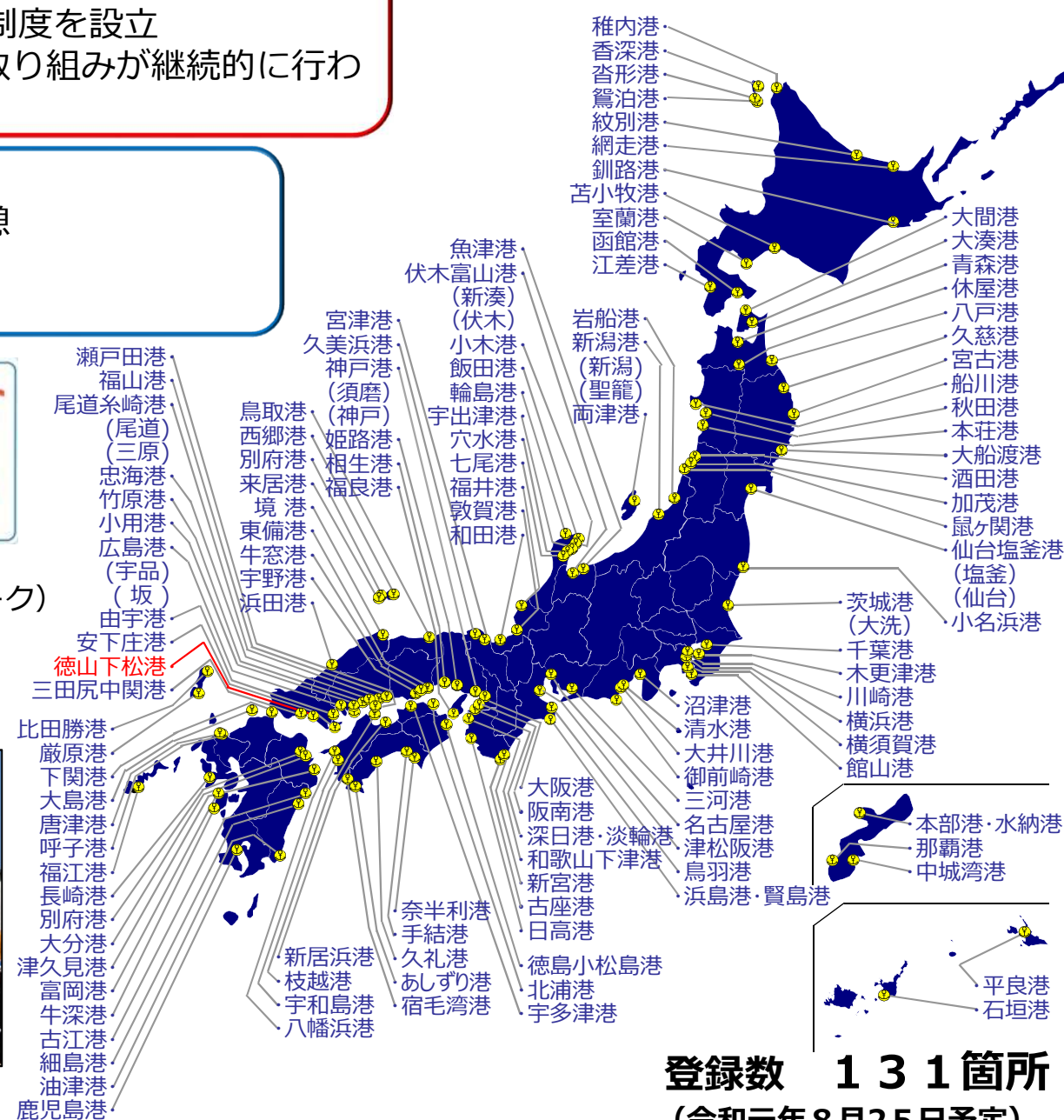
- ・国土交通省港湾局HP：http://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html
- ・一般社団法人ウォーターフロント協会HP：<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

<問い合わせ先> 港湾局 産業港湾課 担当：柳、黒木

Tel:03-5253-8111（内線 46-452、46-453）

03-5253-8673（直通） Fax:03-5253-1651

みなとオアシス所在港湾の一覧



○みなとオアシスとは

- ・地域住民の交流や観光の振興を通じた地域の活性化に資する「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、平成15年に制度を設立
- ・国土交通省港湾局長が住民参加による地域振興の取り組みが継続的に行われる施設を登録するもの

○みなとオアシスの担う役割

- ・地域住民、観光客、クルーズ旅客等の交流及び休憩
- ・地域の観光及び交通に関する情報提供
- ・その他（災害時の支援、商業機能 など）

○みなとオアシスの構成施設

- ・旅客ターミナル
- ・地元産品の物販飲食店
- ・文化交流施設 など



標章 (シンボルマーク)

○みなとオアシスの設置者・運営者

- ・地方公共団体（港湾管理者含む）
- ・NPO団体、協議会 など



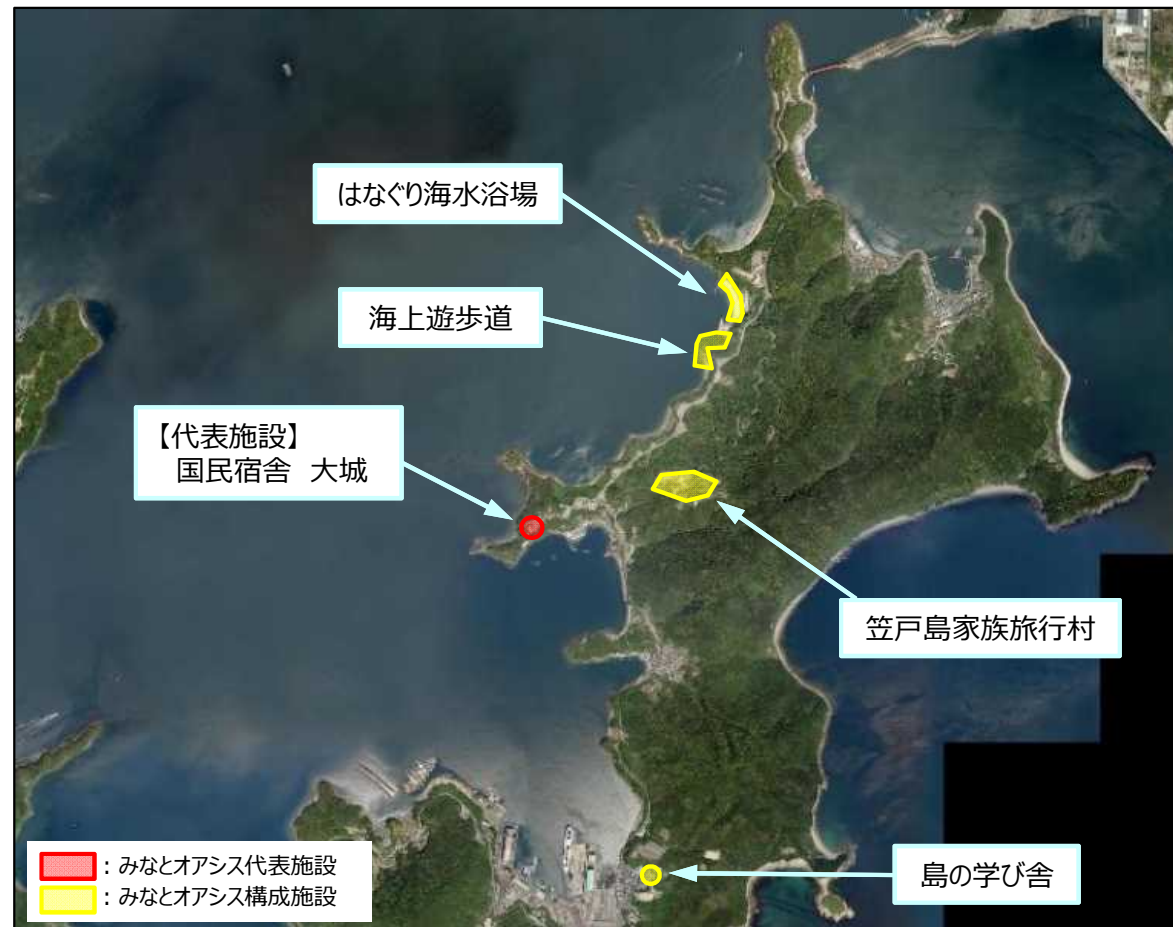
構成施設のイメージ



地域振興イベントの開催状況



国土地理院地図（電子国土Web）(<http://maps.gsi.go.jp>)をもとに国土交通省作成



【基本情報】

設置者	下松市
運営者	下松市
所在港湾	徳山下松港【国際拠点港湾】
港湾管理者	山口県
登録日	令和元年8月25日（港湾局長）

【代表施設】



国民宿舎 大城

【主なイベント】



笠戸島まつり



マリイカダレース



アイランドトレイル

「星降るまち」 くだまつ

下松の地名には、星に関する由来があります。推古天皇の頃（西暦595年頃）驚頭庄青柳浦の松に大星が降り、7日7夜の間光輝き「百済の皇子がこの地へやって来る」というお告げがされたという伝説が残っており、「星が降（くだ）った松」が「降り松」となり、「下松」となったといわれています。また、その伝説に関連しているかのように、三年後に百済の琳聖太子が渡来し、以来、百済との交易が開けたということから、百済と交易する津「百済津」がなまって「くだまつ」となったという説もあります。



推古天皇の頃の松の子孫
鼎(かなえ)の松



「下松発祥の地、七星降臨鼎(かなえ)
の松」という文字を刻んだ石碑

豊かな自然に恵まれた風光明媚な島「笠戸島」

『笠戸島（かさどじま）』は、星降る伝説のある下松市の南西部に位置し、三日月形をした島で、瀬戸内海国立公園に含まれます。本州から鮮やかな赤色の笠戸島大橋を渡り、森林を縫って海岸線の道を行くと、瀬戸内海を望む美しい海岸風景が現れます。同時に、島の形状から入り江が多いことからゴツゴツした迫力ある岩肌も感じることができ、身近に大自然を感じられる観光スポットとしても魅力的な島です。



代表施設 国民宿舎 大城（おおじょう）



島の中心部の笠戸湾を見渡す岬の高台にあり、客室や展望露天風呂からは瀬戸内海の多島美や沈む夕日を眺めることができます。

構成施設 はなぐり海浜浴場・海上遊歩道



はなぐり海浜浴場では、夏に手作りイカダで競い合う、マリンイカダレース大会が開催され、島全体が大きな盛り上がりを見せます！



「はなぐり海水浴場」の南側にあり、潮風に吹かれながら散歩ができる全長300mの海上遊歩道。海に乗り出した突堤では釣りが楽しめます。

笠戸島の名産「笠戸ヒラメ」

地元で養殖される笠戸ヒラメは、肉厚で脂がのり、ほのかな甘みの特徴の、ふぐに匹敵する下松自慢の高級食材です。温暖な気候と良質な水によって育てられた笠戸ヒラメは、身がひきしまり、コリコリとした歯触りを楽しめます。



笠戸ヒラメ

天然はもちろん養殖も味が良く、天然モノより美味と評判で、四季を選ばず頂くことができます！



笠戸ヒラメ料理



笠戸ヒラメせんべい

刺身、焼き物、煮物、揚げ物など、どの調理法とも相性が抜群です！

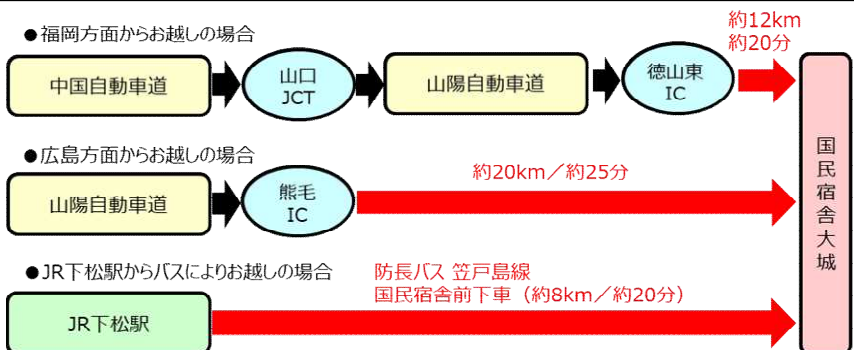
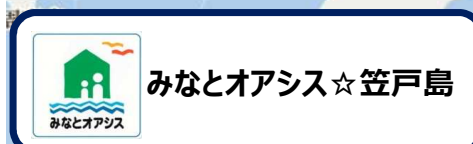


笠戸ヒラメ刺身

交通アクセス

みなとオアシスくだまつ☆笠戸島の代表施設である「大城」は、JR下松駅から約8kmの距離にあり、バス、車でお越しいただけます。

- 福岡方面から車によりお越しの場合
中国自動車道、山口JCT経由で山陽自動車道 徳山東IC下車
(徳山東ICより約12km・約20分)
- 広島方面より車によりお越しの場合
山陽自動車道 熊毛IC下車 (熊毛ICより約20km・約25分)
- JR下松駅からバスによりお越しの場合
<JR徳山駅からJR下松駅>
山陽本線「JR徳山駅」乗車、「JR下松駅」下車
料金(片道)：200円 (JR徳山駅より2駅・約8分)
<JR下松駅よりバス>
JR下松駅 防長バス笠戸島線乗車、「国民宿舎前」下車
料金(片道)：420円 (約20分)



周辺の宿泊情報

国民宿舎「大城」を始めとした宿泊施設をご紹介します。
【下松市観光協会】
電話：0833-45-1841 <https://kudamatsu-kanko.jp/>

観光案内の問合せ先

【下松市観光協会】
電話：0833-45-1841 <https://kudamatsu-kanko.jp/>
【下松市 経済部 産業観光課】
電話：0833-45-1849 <http://www.city.kudamatsu.lg.jp/kankou/>